

## 平成23年3月 鹿島市定例記者会見

日 時 平成23年3月28日(月)

14時から

場 所 市役所3階庁議室

### 1 開会

定例記者会見の趣旨説明

### 2 市からのお知らせ

- (1) 平成23年4月1日付け職員の人事異動
- (2) 東北地方太平洋沖地震に対する市の取り組み
- (3) 市民への新しい情報発信
- (4) 乳幼児及び児童の医療費助成
- (5) 2か月児相談の開始
- (6) 鹿島市緊急経済対策 住宅改修事業費補助金制度
- (7) 家庭学習の習慣化に向けた手引き

### 3 記者との意見交換

### 4 閉会

次回開催日

4月15日(金) 11時

市役所3階庁議室

# 平成 23 年 3 月 定例記者会見資料

総務部総務課

案件	平成23年4月1日付け職員の人事異動について
アピールポイント	新しい風を吹かせるべく新体制で臨みます
説明	<p>①異動規模 87名（H22は94名）</p> <p>②昇任者数 24名</p> <p>③特徴（特に力を入れた点）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6次産業化及び農商工連携の推進するため、農商工連携推進室を設置し、さらに佐賀県より職員1名派遣していただきその強化を図ります。</li> <li>・市街地開発の推進のためにすでに2月1日付けで市街地開発担当参事配置し、にぎわいのあるまちなみを取りもどすために尽力します。</li> </ul>
別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

## 本件に関する問合せ先

所属 総務部総務課

氏名 大代昌浩

TEL 0954-63-2113

FAX 0954-63-2129

Mail syokuin2@city.saga-kashima.lg.jp

平成 23 年 3 月 定例記者会見資料

総務部総務課

案件	東北地方太平洋沖地震に対する市の取り組み
アピールポイント	
説明	<p>東北地方太平洋沖地震 鹿島市災害対策支援室を設置し、被災者の支援体制を整備しています。</p> <p>①支援室と鹿島市社会福祉協議会とで義援金の受け付け                  ②県の活動と歩調を合わせた、救援物資の受け付け                  ③被災者の受け入れ体制の強化                  市営住宅、県営住宅、雇用促進住宅、公共施設による受け入れ準備、                  ホストファミリーの募集、空き家・空き室の提供募集、                  貸し出される生活物資の募集、                  被災者の受け入れ支援を行うボランティアの募集                  ④被災地で活動する保健師など資格を有する職員及びボランティアの確保                  ⑤鹿島市に転入された被災者に対する生活支援および                  その他の生活支援貸し付け制度の創設の準備</p>
別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

本件に関する問合せ先

所属 総務部総務課

氏名 白仁田和哉

TEL 0954-63-2113

FAX 0954-63-2129

Mail syoubou3@city.saga-kashima.lg.jp

# 平成 23 年 3 月 定例記者会見資料

総務部企画課

案件	市民への新しい情報発信
アピールポイント	第五次総合計画、第2次行財政改革の実現に向けて、新しい情報発信に取り組めます
説明	<p>①市民への行政基本情報の提供 官民協働事業として市民便利帳を作成し、23年8月に発行します。 プレスリリース済(株式会社サイネックス)</p> <p>②子育てメールマガジンの発行 鹿島市ホームページのダイジェスト版として、3月より鹿島市メールマガジン(パソコン版)を発行しておりますが、これとは別に子育て支援のために携帯版の「鹿島子育てメルマガ(仮称)」の発刊に向け、準備を進めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発行 毎月平日の初日(月1回)の定期発行と インフル等流行情報や注意喚起などの随時発行 の併用</li> <li>・内容 健診や各種相談、サークル開催のお知らせ</li> <li>・発行者 鹿島市保健センター(予定)</li> </ul> <p>③ケーブルテレビでのデータ放送 ネット鹿島が取り組むデータ放送内に市からののお知らせ、イベント情報、くらしの情報(健康・福祉など)の項目を設け各種情報を提供。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開始時期 早ければ本年5月～(見込)</li> </ul>
別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

## 本件に関する問合せ先

所属 総務部企画課

氏名 川原逸生

TEL 0954-63-2101

FAX 0954-63-2129

Mail kikaku@city.saga-kashima.lg.jp

# 平成 23 年 3 月 定例記者会見資料

市民部福祉事務所

案件	乳幼児及び児童の医療費助成						
アピールポイント	子どもの医療費助成を小学生と中学生の入院費まで拡大します。						
説明	<p>子どもの医療費助成を、これまでの就学前乳幼児の通院と入院の医療費に加え、小学生・中学生の入院の医療費まで拡大します。</p> <p>申請書に医療機関などから医療費の証明を記載してもらるか、または申請書に医療機関などが発行した領収証を添えて、申請してください。内容の審査後、自己負担額を控除した金額を指定された金融機関の口座へ振り込みます。自己負担額は、小中学生1人月500円です。平成23年4月1日の入院の医療費から助成します。</p> <p>なお、就学前乳幼児の通院と入院の医療費助成は、これまでと同じです。</p> <p>平成23年度は、小学生の入院の医療費の助成 40人 200万円、中学生の入院の医療費の助成 20人 100万円を見込んでいます。</p> <p>平成22年5月1日現在の小中学生数</p> <table> <tr> <td>小学生</td> <td>1,949人</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>1018人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,967人</td> </tr> </table>	小学生	1,949人	中学生	1018人	合計	2,967人
小学生	1,949人						
中学生	1018人						
合計	2,967人						
別添資料	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし						

## 本件に関する問合せ先

所属 市民部福祉事務所社会福祉係

氏名 江口清一

TEL 0954-63-2119

FAX 0954-63-2128

Mail fukushi2@city.saga-kashima.lg.jp

# 平成 23 年 3 月 定例記者会見資料

市民部保険健康課

案件	2か月児相談の開始(新規事業)
アピールポイント	産後2～3か月頃の母親は育児に対し心配や不安をもっとも感じやすい時期です。その時期にかかわることで母親の孤立感を防ぎまた、子育てに必要な情報の提供等で育児不安の軽減を図りたい。母と子の健やかな成長を見守ると同時に母親同士の交流や仲間づくりのきっかけの場となるよう、今後の子育て支援につなげていく事業としたい。
説明	<p>1.実施日 毎月第3水曜日 平成23年度 全12回予定          受付時間 13:30～13:50          4月の実施日 4月20日(水)</p> <p>2.場 所 保健センター (エイブル1階)</p> <p>3.対象児 生後2か月のお子さんと保護者</p> <p>4.内 容 お子さんの体重測定、育児相談、お母さんの身体やこころの健康          予防接種・乳幼児健診の受け方などのお話</p> <p>5.お知らせ方法 個人通知、広報、ホームページ</p>
別添資料	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

## 本件に関する問合せ先

所属 市民部保険健康課予防係

氏名 山田久美子

TEL 0954-63-3373

FAX 0954-63-2135

Mail [yobou3@city.kashima.saga.jp](mailto:yobou3@city.kashima.saga.jp)

# 平成 23 年 3 月 定例記者会見資料

建設環境部 まちなみ建設課

案件	鹿島市緊急経済対策 住宅改修事業費補助金制度
アピールポイント	緊急地域経済対策の一環として、地域経済及び市民生活の安定を図るため、市民が市内の業者によって住宅の改修工事を行なう際、予算の範囲内において、経費の一部を補助金として交付します。
説明	<p>補助金の対象となる住宅改修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①バリアフリー改修【補助率50%・限度額10万円】</li> <li>②太陽光発電システム設置【1kw当り3万円・限度額10万円】</li> <li>③生活排水改善【1件当り10万円】</li> </ul> <p>※ ①～③の補助は、市内に存する住宅で、市内個人事業者、又は市内に本店を有する法人が施す改修工事に限定します。</p> <p>補助金を受ける対象となる方(次の要件を全て満たす方)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①鹿島市民の方</li> <li>②市税の滞納がない方</li> <li>③申請書類提出後着手し、平成24年3月31日までに工事完了する方</li> <li>④バリアフリー改修をされる方は、介護保険住宅改修費支給制度又は障害者制度の支給対象工事とならない方</li> </ul> <p>※ 平成23年4月1日から随時申請を受付け(先着順)</p>
別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

## 本件に関する問合せ先

所属 建設環境部 まちなみ建設課

氏名 江島裕臣

TEL 0954-63-3415

FAX 0954-63-2129

Mail kensetsu5@city.saga-kashima.lg.jp

平成 23 年 3 月 定例記者会見資料

教育総務課

案件	「家庭学習の習慣化に向けた手引き」デジタル版について
アピールポイント	<p>各学校がこれまで取り組んできた家庭学習の取組資料を電子媒体の形で集約・整理し、より有効なものへと編集できるようにしたこと。</p> <p>児童生徒向けに家庭学習のポイント等を説明するプレゼン資料や教師向け・保護者向け啓発資料を収録していること。</p>
説明	<p>鹿島市教育委員会では、「子どもを伸ばす学業指導の手引き(改訂版)」を平成11年3月に作成していますが、学習指導要領の改訂に伴い改訂を進めています。</p> <p>今回は、まず、家庭学習の習慣化に絞って、<u>鹿島市学力向上推進委員会</u>において、作成しました。この取組で、市全体として家庭学習の習慣化に取り組むこと、各学校が持っている家庭学習に関する財産を共有し、よりよい指導へとつなげていくことが目的です。</p> <p>CDに記録した資料を、各学校に2枚ずつ配布予定です。(複製可)</p>
別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

本件に関する問合せ先

所属 教育総務課 学校教育係  
 氏名 指導主事 中野 宗利

TEL 0954-63-2103

FAX 0954-63-2129

Mail [syomu7@city.saga-kashima.lg.jp](mailto:syomu7@city.saga-kashima.lg.jp)